

進路ジャーナル



青森県立森田養護学校
進路指導部 No.11-2
発行日 R8. 2. 27

令和7年10月より始まった、「就労選択支援」についての第3回目。今回は就労選択支援のサービスを受けることができる事業所の紹介です。

就労選択支援の対象となるのは、就労移行支援や就労継続支援(A型・B型)の利用を検討している方や、現在利用している方が利用できます。また、高等部1年生の在学中から利用が可能です。(50歳以上の方や障害基礎年金1級を受給している方など、年齢や体力の面から一般就労が難しい場合には、アセスメントを行わずに就労継続支援B型を利用できる場合もあります。)

就労選択支援利用の手続きは、現在利用している相談事業所に確認し、就労選択支援を利用したい旨を伝えるとよいと思います。市町村窓口での利用申請も可能です。

手続きの流れは、「相談」→「利用申請」→「支給決定」→「就労支援利用開始(アセスメントの実施)」という流れになります。「アセスメント」とは、自分に合った仕事や働き方を見つけるため、作業をしたり、話し合いで確認して整理をしたりすることです。支給決定までは、市町村によって違いますが、繁忙期の4~6月は時間がかかることがあるため、実施の1~2ヶ月前に申請するとスムーズです。

就労選択支援事業(事業所紹介) 1

社会福祉法人 共生会 多機能型事業所 飛翔食房
〒038-3503
住所 北津軽郡鶴田町大字鶴田字押上52番地
電話 0173-23-1030



Q1: 飛翔食房では、どんな作業を通してアセスメントをしますか?

飛翔食房では、製造作業や軽作業、ワークサンプルなどを体験していただきながらアセスメントを行います。例えば、餃子やメンマの製造補助、エコバッグづくりなどの作業を通して、得意なこと苦手なこと、仕事への取り組み方を確認します。



にらを切る作業



餃子の製造作業



メンマの味付け作業

Q2: 一日のスケジュール、送迎について

利用日は月曜日~金曜日、利用時間は9:15~14:30です。時間については、ご相談いただければ臨機応変に対応いたします。(ただし、送迎を利用する場合は送迎車の出発時刻15:30まで待機してもらうことになります。)

Q3: 利用にあたり準備するものや利用できるサービスについて

昼食やコップ、箸、内履き、はんこが必要となります。昼食については、希望があれば1食300円で提供が可能です。アセスメントための実習に必要なもの(エプロンや長靴)は、貸出ししています。送迎については、将来の通勤・通所を見据え、可能な範囲でご自身での通所をお願いしています。ただし、状況に応じて、送迎可能な範囲で送迎車の利用を検討いたします。

Q4: 個人負担はありますか?

負担額は各家庭の所得に応じて決まります。詳細は市町村役場福祉担当窓口にお問い合わせください。

就労選択支援事業(事業所紹介) 2

社会福祉法人 健誠会 多機能型事業所 いわきの里
〒036-1202
住所:弘前市大字十面沢字轡122-9
電話:0172-93-3666



Q1: いわきの里では、どんな作業を通してアセスメントをしますか？

ワークサンプル幕張版(OA 作業、事務作業、実務作業)の他、空き缶のリサイクル作業やまめこバチの巣箱作り、施設の清掃や食器洗いなどを行います。



空き缶リサイクル作業



まめこバチの巣

ワークサンプルとは、OA作業、事務作業、実務作業の作業課題から構成されたワーク(仕事)のサンプルのことです。作業内容が具体的に設定されていて、作業体験や職務シミュレーションを通じて作業能力や適性を評価するツールとして活用されています。



Q2: 一日のスケジュール、送迎について

利用日は月曜日～金曜日(土曜日実施の場合もあり)、利用時間は9:30～15:30です。

Q3: 利用にあたり準備するものや利用できるサービスについて

昼食、内履き、筆記用具、作業服、長靴、夏場は着替えやタオルが必要となります。昼食については、希望があれば1食230円で注文することも可能です。

送迎については、可能な範囲で利用することができます。事前に、事業所へご相談ください。

Q4: 負担額はいくらですか？

サービス利用についての負担額は家庭の所得に応じて決まります(基本は1割負担)。詳細は、お住まいの市町村役場福祉担当窓口にお問い合わせください。

高等部になったら、まず準備すること！

相談支援事業所を確認(まだ相談支援事業所を利用していない場合は、相談支援事業所を決めましょう)

放課後等児童デイサービスなどの福祉サービスを利用している場合には、すでに相談支援事業所さんにつながっています。相談支援事業所に、**就労選択支援をするときに、サービス等利用計画を作ってもらえるかどうかを確認**しましょう。

今回は、学校周辺(五所川原市やつがる市周辺)で、就労選択支援事業に取り組んでいる事業所についてご紹介しました。まだまだ利用できる事業所が少ない状況ですが、弘前市内や青森市(浪岡)の事業所も、来校してアセスメントをしてくださるとのことです。3月中には、進路指導部で事業所への取材を行い、引き続き就労選択支援事業所について紹介してまいります。